



# 町田市議会議員選挙 選挙公報

MY TOWN MACHIDA

# ☆☆☆ 税理士(経営のプロ)だからできる 行財政改革。

## 安心と未来が続くこんな町田に！

ムリ・ムダ・ムラ  
をなくし、  
住みよいまちづくり



熊沢あやりプロフィール

昭和 46 年 本町田生まれ／玉川大学／帝京大学大学院／桜美林大学大学院／2児の母（長男中学 2 年生、長女小学 6 年生）／税理士  
**2児の母として子どもを守る環境を実現します。**

大好きなまちだから、ずっとみんなで暮らしたいまちに。

熊沢あやり 7つの約束

- 公会計のさらなる活用で行政の見える化
- 市民病院の経営改革
- 思春期外来の設置
- 中学校標準服（制服）を市内で統一
- スクールバスの導入
- 地域と学校が一体となるまちづくり
- 里山パークタウン構想の推進

実現しました！

- 学童保育への給食提供を実現
- 公会計制度導入を実現
- 医療費助成の所得制限撤廃

私も応援します

高市 早苗

自由 民主 党 公 認

# 熊沢あやり



↑詳しい政策は  
こちら！



**愛する町田のために!町田市民の声が届く政治に。**

**あなた**

**はせがわまちの  
重点政策**

**子どもたち・  
地域目線の教育** × **不便を感じない  
町田市の交通環境**

**若者が  
住み続けたいと  
思う町田づくり** × **福祉のまちだの  
復活を**

**教育・図書館**

- 小中学校統廃合計画の見直し
- 学校運営に地域の声をさらに反映
- 町田市内に公立夜間中学の設置
- 本の予約待ちを極力減らし、勉強も可とする図書館へ

**交通**

- 鶴川駅への急行停車
- 市内全域での市民バス・コミュニティバスの運行

**福祉**

- 大下勝正元市長が創った「福祉の町田」をもう一度
- 収益第一ではなく利用者サービスの維持が第一の公共福祉へ
- 施設管理者・就労者・市が対等な立場に立った福祉施設の運営

**若者**

- 卒業後も市内に住み続ける場合に奨学金返済の支援制度の導入
- 町田市内の大学の就職課と連携し、市内就職の案内の促進
- 若年層を対象に町田市の子育て支援制度を紹介し、このまちで結婚し、子育てができるよう切れ目のない長期的な支援の実施

**地域・財政**

- 町内会・消防団・保護司・民生委員等の地域団体活動を手厚くサポート
- 市の予算決定のプロセスに、現状/将来の担い手が参画
- 財政調整基金の急激な切り崩しを見直し

**大学で社会学を学び、秘書として政治のリアルを見てきました  
「政治が動けば、生活が変わる。」その確信を持っています  
愛する地元・町田に戻りました。変えよう、今こそ町田**

**プロフィール**

1997(平成9)年2月28日生まれ／真光寺3丁目住  
けいじょう幼稚園・鶴川第四小学校 出身／日本大学文理  
学部社会学科 卒業／日本大学大学院文学研究科 社会学  
専攻社会学コース 中途退学／衆議院議員秘書・参議院  
議員公設秘書・私立学校職員を経て町田市内で活動中！

**町田出身!! | 地域活動 |**

真光寺3丁目町内会 副会長／中学軟式野球  
チーム「多摩スーパースターズ」球団代表／  
一般社団法人町田市青年会議所／町田交通安全  
協会鶴川第1支部／町田市消防団第三  
分团第六部／町田市赤十字奉仕団／町田市  
倫理法人会 仲間

**公式ホームページ**

**QRコード**

# 子どもたちと町田の明日に全力!!

## 大好き! まちだ!

市議・都議として「人にやさしい政治」に全力で取り組んできましたが道まだ半ばです。障がい者、高齢者、子どもと母親、非正規労働者、零細事業者、犯罪被害者と、弱い立場の方々により厳しいしわ寄せが突きつけられています。いますぐ支援が必要な方々が私たちの目の前には大勢いらっしゃいます。いまこの時、待ったなしで議員としてさらに全力を尽くし働いていかなければなりません。さらなるお力添えを「今村るか」にお願いします。

人にやさしい政治!!

- 教育は明日への責任。少子化をゆとりの教育に活かす
- 心のバリアフリーにインクルーシブ保育・教育推進
- 暮らしを支える保健・医療・介護サービスの拡充
- 高齢化の進む「団地のまち」の再生・リノベーション
- 都内指折りの消防団のさらなる育成で進める地域防災
- 市民主導の行政デジタル化で生活の利便性拡大
- 議会と市民との対話で鍛える私たちの地方自治
- 人権と平和はすべての生活と政治の基本

1968年町田市生まれ、団地で育つ。  
すみれ・草笛・小野路保育園、藤の台・金井小、薬師中、基督教独立学園高、和光大卒。妻(作業療法士)、長女(大学生)、長男(高校生)の4人家族。市議5期都議3期。

↓ motto もっと「今村るか」

HP

Facebook

X/Twitter

Instagram

The poster features a decorative border at the top showing a row of stylized buildings. The main title "産みやすい、育てやすい、育ちやすい町田へ" is displayed in large, bold, black font. Below it, a section titled "プロフィール" contains the candidate's background information. To the right, there is a QR code with the text "実績と政策は ▶こちらから". A circular graphic on the right side includes the letters "N" and "S" and the text "大音量!". The bottom half of the poster has a black background with white text. It highlights the candidate's achievements: "2期8年で 90 以上の提案が実現!" followed by "次の4年“私にまかせて!”五・七・五". A list of six policy points is provided, each starting with a large number (1-6) and a bolded title. The text is in a bold, sans-serif font throughout.

産みやすい、育てやすい、育ちやすい町田へ

プロフィール

36歳、町田市議会議員。北海道出身、2児の母。  
南町田在住。自身が立ち上げた子どもの事故予防地方議員連盟の活動や、超党派の虐待予防活動が各賞受賞。プレゼン資料を駆使した独自の議会提案スタイルと政策実現の実績、政界のタブーに踏み込んだ調査研究がマニフェスト大賞のエリア選抜に2度選出。

主な役職・資格等

子どもの事故予防地方議員連盟 発起人・副会長  
校則と児童生徒指導を考える地方議員連盟 副会長  
こども安全管理士（優秀レポート選出）/ 保育士資格保有

QRコード

実績と政策は  
▶こちらから

選舉ガ一  
れぞやを

N S  
大音量!

2期8年で 90 以上の提案が実現!

次の4年“私にまかせて!”五・七・五

1 義務教育 なんでこんなに 金かかる!

2 校則も 環境・風土も 改善だ!

3 通学の 負担を軽減! 学校・学童

4 預け先 なくて辛いよ 乳幼児!

5 不祥事の 調査が進まぬ 園・学校!

6 都の事務と 財源もらい サービス充実

(効果の例: パスポートを町田市役所で発行できる、等)

**夢と希望に変える  
未来への不安を**

夢の夢 Dream

ふじた 学 56才

自由民主党公認

★子ども庁を創設し、Children Firstへ。  
※「子ども家庭庁」として実現！

★「子どもホスピス」を町田へ、そして広げたい。

★“するスポーツ環境”的整備は急務です。

★若者たちの夢 スケートボードのフィールドと  
夢を広げたい。

★共生社会への夢 コロナ禍を乗り越え、一人ひとりが夢と希望を持つ“新しいまちだ”を実現  
することが重要です。

★ドナーの一人として、一人でも多くの患者さんを  
救うために、命のボランティア・骨髄移植ドナー  
へのご協力を呼びかけています。

★統合医療を推進！

★ワンヘルスの推進！動物との共生社会を

★障がい者の町田・安心して暮らせるまちづくり  
プロジェクト(#まちプロ)を！

★子どもたちから高齢者、そして障がいがあつても、誰でもどこでも便利に移動できる町田に！

藤田 学 (56歳)  
青森県出身。新聞配達や学園の仕事、奨学金をもらひながら、桜美林大学、大学院を修了。代議士上秘書などを経て、28歳で町田市議会議員に初当選。36歳の時に、市長選挙に挑戦し敗れ、4年間浪人を経て、市議6期目。現在56歳。自民党町田市総支部政調会長、町田市スポーツ協会理事、町田市ソフトボール連盟会長、町田市マレットゴルフ協会顧問、町田市スケートボーディング協会顧問、青少年健全育成小山田地区委員会副会長、東京町田サルビアアローダリークラブ理事、常盤はやし連連長、根岸淡島陸役員等、現場主義で活動中。

◎ ◎ 教育、医療・介護、子育て、スポーツ、公共交通、町田のプランディングなど  
書ききれない「ふじた学の取り組みと成果」は、公式ホームページで ➡ <http://gaku24h.org>

QRコード

◆SNS+TikTok学ちゃんエンタメ、1動画7万件を超える人気サイト

## 町田市議会議員選挙 選挙公報

(選挙すべき議員の数36人)  
町田市選挙管理委員会

プロフィール	
昭和47年1月29日東京生まれ	日本大学第三高等学校卒業
(硬式野球部所属)	日本大学法科大学卒業
株式会社トヨタレンタリース	東京農業大学農芸化学生物系卒業
サラリーマンとして約15年勤務	平成22年 町田市議会議員
平成23年 初当選	町田市議会議員
平成24年 町田市議会議員	2期目当選
平成30年 町田市議会議員	3期目当選
平成30年 町田市議会議員	4期目当選
令和4年 町田市議会議員	5期目当選
地 域 活 動	青少年健全育成議員会議員
南瀬瀬ひがし町内会副会長	市内へスポーツ施設の導入促進
町田市パミング連盟会長	新文化施設の新規開拓の推進
町田市少年野球連盟理事	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進
町田市ソフトボール連盟副会長	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進
町田市タスクスポーツ連盟会員	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進
町田市スポーツ振興会議員	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進
日本大学第三学園創造会議理事	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進
成瀬ひがし地区体操大会会員	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進
町田市認定NPO法人「小さな命を守る会」会員	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進
町田市民議会監査委員	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進
議 会 務 職	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進
町田市議会改修計画委員会委員長	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進
健康福祉責任委員会委員長	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進
町田市監査委員	市内へスポーツ施設におけるスポーツの無償化の推進

◎環境に優しいまち	
◎再生エネルギーの導入促進	◎地域社会への再利用の創設
◎文化・スポーツを通じて地域を活性化するまち	◎子育てがしやすいまち
◎動物愛護を推進するまち	◎環境に優しいまち
◎地域活動	◎文化・スポーツを通じて地域を活性化するまち
◎動物愛護を推進するまち	◎環境に優しいまち

國民民主党公認

# 凛とした町田市政を！

## 佐藤かずひこ

53才

5期目の挑戦

●すべての市民の命と暮らしを守る  
●地域密着型の相談窓口  
●実現 実行  
●地域で支えあうコミュニティサロンの設立  
●施設利用をより簡単に！  
●利用しやすい居場所づくり  
●施設利用にあたり、申請書類など  
●めんどうな手続き簡素化により  
●もっと簡単に！  
●スポーツでの福祉活動  
●46歳 フットサル社会人リーグ選手  
●コート運営スタッフ、選手として  
●つながったスクールや選手たちを  
●町田へ招致し、スポーツを通じて  
●地域活動を盛り上げます！  
●障がい者、視覚障がい者への  
●ブラインドサッカー発展にも尽力！

住みやすい地域、実現へ向けて行動します！

1. 地域コミュニティサロンの設立  
小さなお子さまやお年寄りまで気兼ねなく、  
情報交換や困ったこと頼りたいことを気軽に  
相談でき毎日行きたくなるような  
地域で支えあうコミュニティサロン設立  
のために行動します

2. 施設利用をより簡単に！  
利用しやすい居場所づくり  
施設利用にあたり、申請書類など  
めんどうな手続き簡素化により  
もっと簡単に！

3. 地域密着型の相談窓口  
自らが窓口であり、関係機関への橋渡し、  
相談役となり、みなさまの声をいつでも  
お聞きします！  
どこに行ったらよいかでお困りの時に  
頼られる存在となります！  
ボランティア活動で培ったコミュニティ、  
人脈を駆使し手と手をつなげます！

プロフィール 富士通ビジネスシステムシステムエンジニア・株式会社ツクシルバービア生活協力員  
主な活動実績  
介護予防サポート者 広報チーム・企画チーム・測定会チーム・運営チーム  
認知症予防サポート者 認知症の会・Dフレンズ・Dサミット・認知症カフェボランティア  
地域活動・便利マップクリエイターズ・オンラインサポート者たち

無所属

細野一希  
46歳

市民の声を  
反映させ  
まちづくりを  
進めます！

病院改革で14億!  
6期24年で 47億  
外部監査導入提案で約7億!など  
むだを削減し持続可能な財政の町田  
若い世代に選ばれる町田  
年齢を重ねても 安心な町田  
スポーツや文化で 魅力ある町田  
むだづかい削減の内訳など、政策はこれらから→

教育クリエイター  
陰山英男  
推薦します!

【新井よしなおプロフィール】昭和49年7月10日 町田市玉川学園生まれ／玉川中央幼稚園、南大谷小学校、法政大付属第一中学校・高等学校、法政大学経済学部経済科卒業／民間企業に就職／参議院議員秘書／平成14年2月 町田市議会議員に初当選／6回連続当選／一児の父／南大谷小学校父母と教職員の会会長／町田市軟式野球連盟副会長

新井よしなお  
無所属  
51歳



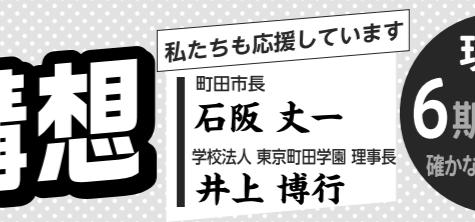
新井よしなお  
無所属  
51歳



新井よしなお  
無所属  
51歳



新井よしなお  
無所属  
51歳



新井よしなお  
無所属  
51歳



新井よしなお  
無所属  
51歳

学校統廃合は地域住民の意見を  
しっかりと聞いてから決定を！

地域に根ざした図書館は統合せず  
維持・充実へ！

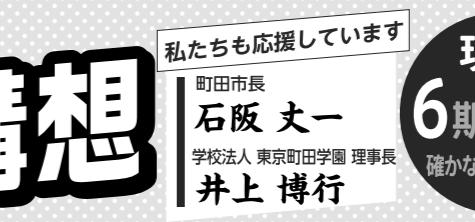
(仮称)国際工芸美術館整備計画  
および、芹ヶ谷公園“芸術の杜”  
パークミュージアム計画は地域の  
声を反映し見直しを！

引き続き取り組みます！

新井よしなお  
無所属  
51歳



新井よしなお  
無所属  
51歳



新井よしなお  
無所属  
51歳



新井よしなお  
無所属  
51歳

インターン生受け入れ  
**115名** 実績 5期生  
政党団体から推薦を一切受けない  
完全無所属を継続中!  
インタークシップ推進

提唱  
3つの町田若者育成宣言  
1 若者育成が最優先  
2 経済の成長と技術の革新が最重要  
3 情報公開・情報開示

吉田つとむ  
発見動画チャンネル  
YouTube

1000万回再生が目前に迫る！

新井よしなお  
無所属  
51歳

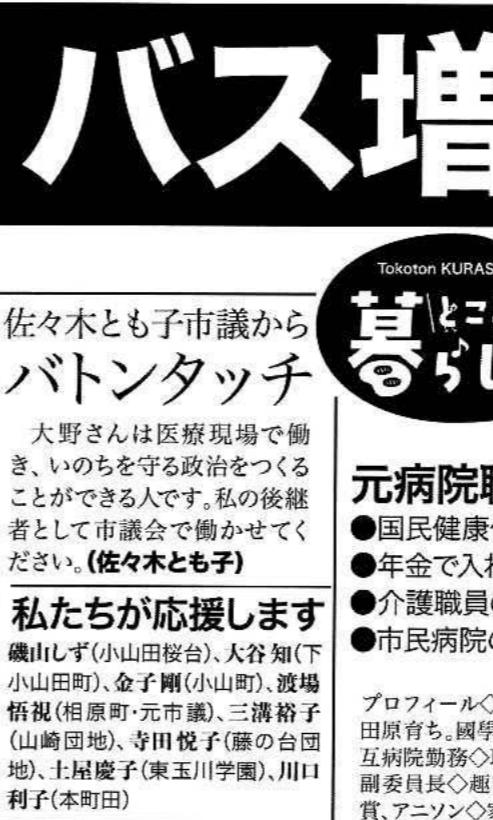
2026 新たな決意

支 持 政 党 な し  
の 方々 の 代 表

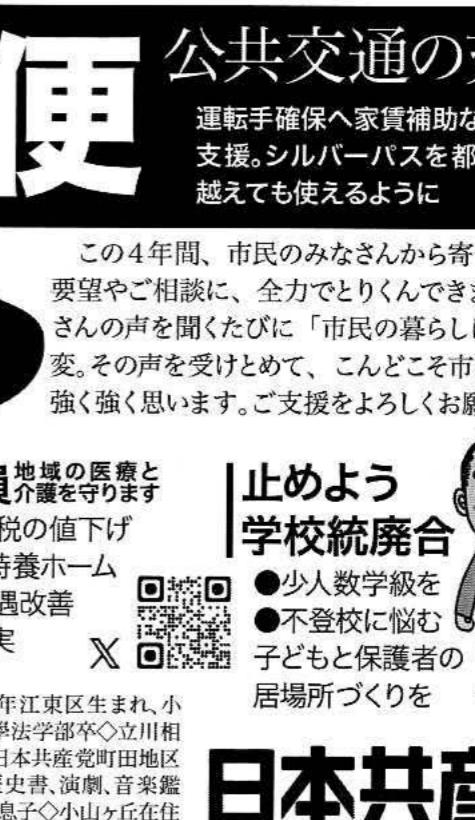
吉田つとむ  
馬部ゆきまさ



吉田つとむ  
馬部ゆきまさ  
無所属



吉田つとむ  
馬部ゆきまさ  
無所属



吉田つとむ  
馬部ゆきまさ  
無所属



吉田つとむ  
馬部ゆきまさ  
無所属

馬力全開！馬部がゆきます！

政策  
・住まいの防災・防犯対策の拡充  
・若者総合相談センターの設置  
・地域交通の拡充、がん健診の負担軽減

馬部ゆきまさってどんな人？  
公明党の主な実績！

1972年、町田生まれ。幼い頃から活発で、中学校では生徒会や応援団、文化祭実行委員など多忙の日々を過ごしました。小学校からサッカーに打ち込み、サッカー選手を夢見て、桐光学園高校、さらに社会人までプレーしました。そこで培った体力と不屈の精神力で、仕事では数々の資格を取得するなど、これまで全力で働いてきました。結婚後、4人の娘のパパとして、子育てに奮闘してきました。忠生在住。

馬部ゆきまさってどんな人？  
公明党の主な実績！

防災対策の充実で安心な街づくりを推進！避難所として機能強化のため市内小中学校全校の体育馆にエアコンと72時間稼働の非常用発電機を完備。児童・生徒の熱中症対策にも活用されています。

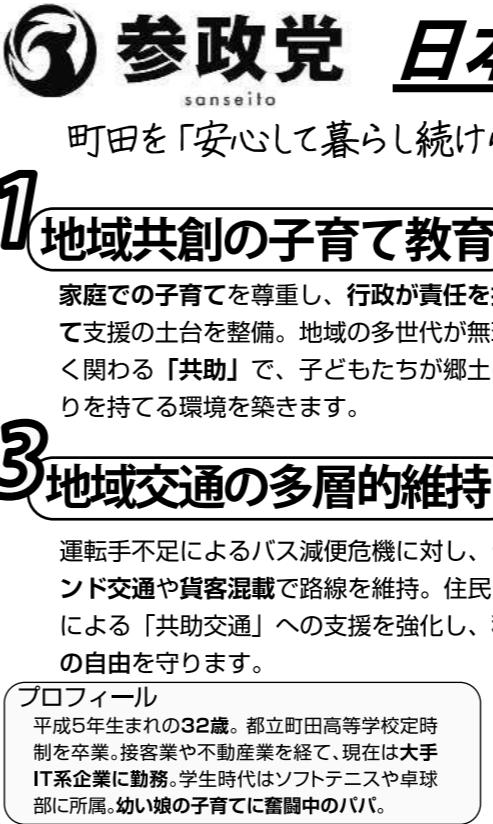
②0円子育て政策が前進！待望の中学校全員給食が、2025年の2学期より市内中学校全校スタート。また2025年1月からは小中学校給食の無償化も実現しました！

③高齢者のためICT見守り事業を推進！いざという時の不安を拭るために、通信機能を有したLED電球（ハローライト）を使用した高齢者見守り事業の助成を実現しました。電球の点灯や消灯の動きがない場合、メールでお知らせが届きます。

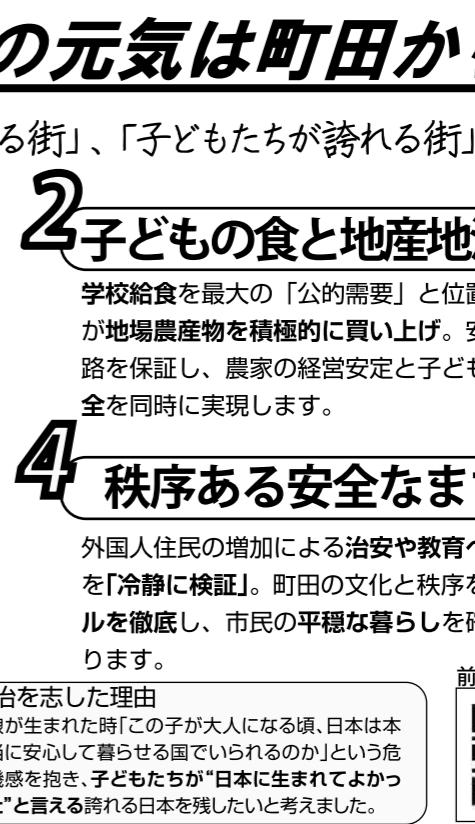
1分で紹介  
QRコード  
QRコード



吉田つとむ  
馬部ゆきまさ  
無所属



吉田つとむ  
馬部ゆきまさ  
無所属



吉田つとむ  
馬部ゆきまさ  
無所属



吉田つとむ  
馬部ゆきまさ  
無所属

参政党 日本の元気は町田から！

町田を「安心して暮らし続けられる街」、「子どもたちが誇れる街」へ

1 地域共創の子育て教育

家庭での子育てを尊重し、行政が責任を持つて支援の土台を整備。地域の多世代が無理なく関わる「共助」で、子どもたちが郷土に誇りを持てる環境を築きます。

2 子どもの食と地産地消

学校給食を最大の「公的需要」と位置づけ、市が地場農産物を積極的に買い上げ。安定した販路を保証し、農家の経営安定と子どもの食の安全を同時に実現します。

3 地域交通の多層的維持

運転手不足によるバス減便危機に対し、デマ

ンド交通や貨客混載で路線を維持。住民

による「共助交通」への支援を強化し、移動

の自由を守ります。

プロフィール

平成5年生まれの32歳。都立町田高等学校定時制を卒業。接客業や不動産業を経て、現在は大手IT系企業に勤務。学生時代はソフトテニスや卓球部に所属。幼い娘の子育てに奮闘中のパパ。

政治を志した理由

娘が生まれた時「この子が大人になる頃、日本は本当に安心して暮らせる国でいるのか」という危機感を抱き、子どもたちが「日本に生まれてよかった」と言える誇れる日本を残したいと考えました。

前田げんき HP

QRコード



前田げんき  
32歳



## 町田市議会議員選挙 選挙公報

(選挙すべき議員の数36人)  
町田市選挙管理委員会

**街づくり × 地域医療 = 健康で活気ある未来。**

**1 彩り豊かな街づくり**  
相原地区の豊富な自然を生かした彩りのある暮らしの中で、季節の催しや地域の方々と連携したイベントを実施することで自然と共生する暮らしを!

**2 先人方の地域づくりの継承**  
相原地区を築き上げてくださった先人の方々のお知恵や相原アイムを継承した街づくりを!

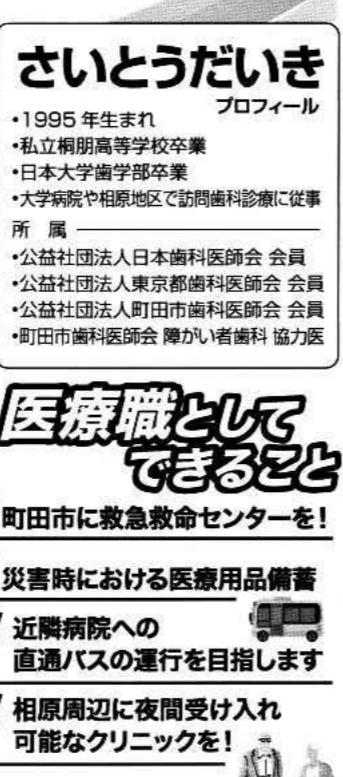
**3 相原地区的バス増便**  
気候による寒暖差が激しい時期にバス停で長時間待つことで、高齢の方や子供達の体調を崩してしまうという声がある!

**4 学習環境の充実化**  
地域における学習環境を充実させることで他地区へ通う必要が減る駅までの送り迎えなどの家庭への負担軽減を!

**5 子育て環境の充実化**  
身近な公共施設や医療機関を充実させることで環境を整え、3世代に亘り安心な暮らしをめざす地元相原!

**6 防犯対策の充実化**  
全国で様々な犯罪が発生している現在、相原地区での防犯対策は緊密な課題と考えます。時代に即した防犯対策の充実化を!

**徹底的に地元の街づくり**



- 学校と図書館の統廃合は見直しを
- 路線バスの増便を
- 芹ヶ谷公園の緑と景観を守ります
- 市民病院の充実を
- 住み続けられる公社住宅を

プロフィール ◇1954年秋田県生まれ。和光大学人文学部芸術学科卒 ◇1990年市議初当選。市議会副議長を歴任 ◇現在、党市議会長 ◇自ら絵を描く。料理もする。好きな歌手と歌は坂本九『見上げてさらなる夜の星を』。オートバイの旅も△家族は妻と1女1男。◇『早朝町田駅の人間ドラマ』ブログとXを更新中→→→



**日本共産党**

一向におさまらない物価高のもと、国民の暮らししそのままで暴走する政治を変え、市民が主人の市政へ、だれもが安心して生きてできる町田へ、いまこそ私の経験と持てる力のすべてを尽くして働きます。朝の町田駅で、明日も笑顔でお会いしましょう。

**進める政治!!** 5期20年の経験と実績 **自民党**

**PROFILE**

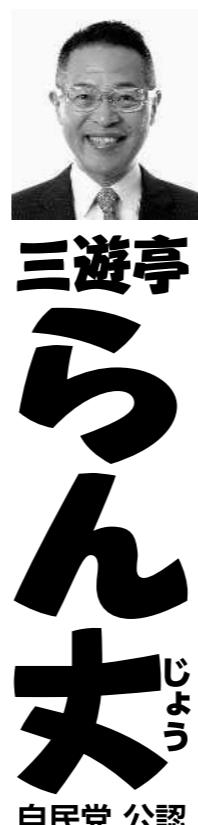
1959年 町田市生まれ／町田四小、町田一中、都立町田高校、立教大学 経済学部及び文学部、早稲田大学 社会科学部 卒業／早大大学院 法学研究科及び社会科学研究科 修了、一橋大学 国際・公共政策大学院 修了／慶應義塾大学 文学部 卒業、慶應大学 法学研究科 修了／2006年 町田市議会議員選挙 当選（5期連続）  
【市議会】議会運営委員長、議会改革調査特別委員長、文教社会常任委員長（2度）、建設常任委員長、災害対策委員長、自民党会派代表、決算特別委員長、町田市交通安全推進協議会 会長等を歴任  
【その他】拓殖大学大学院 地方行政政策研究科 客員教授／町田市消防団第1分団第3部部長・20年永年勤続表彰／中学校・高等学校教諭1種免許状／国家公務員に関するモニター／東京弁護士会モニター／町田市廃棄物減量等推進審議会委員／まちだ市民大学HATS 26講座 修了／民選議員推薦会委員／町田市監査委員／東京都理容生活衛生同業組合町田支部 顧問／町田市軟式野球連盟副会長／町田市赤十字奉仕団員【献血回数：380回】ほか

**推薦人** 菊池馨実 教授 [早稲田大学法学部・早稲田大学理事]

**町田市議6期目に向けての決意!!**

- ☆まちづくりの推進
  - 賑わいのある町田を、つくる！
  - 安全に生活できる町田を、つくる！
- ☆高齢者・障がい者支援の拡充
  - みんなが支え合う町田を、つくる！
- ☆文化芸術・スポーツの振興
  - 文化芸術・スポーツ活動の促進・支援！
- ☆子育て・教育の充実
  - 安心して、楽しく子育てができる町田に！
  - 生涯にわたって学び、成長できる町田に！

[直近の主な実績] 町田の市中心市街地や町田駅周辺への来街者への施策を市議会で度々質問・森野住宅周辺地区まちづくり協議会に参加し 提言・人口減少を見据え、市の歳入増の施策を市議会で質問・不要な入れ歎の回収ボックスを市役所等に設置・寄付金を募る・文化芸術ホール早期建設を市議会で度々要望・町田市軟式野球連盟副会長として市民球場の整備を推進 ほか



**1 医療・福祉改革**

・町田市民病院の機器認定症施策と成年医療・福祉人材能強化と経営改善 後見制度の充実への支援の充実

**2 子ども子育て施策・教育の充実**

・いじめ・不登校対策の推進  
・経済的に困難な世帯を対象にした塾・習い事代の支援  
・スクールバスの導入・通学路の安全確保

**3 動物愛護の推進**

・避難施設におけるペットの受け入れ体制の整備  
・保護犬・保護猫活動を行っている団体への支援の充実  
・人も猫も暮らしやすいまちづくりの推進

**4 暮らしやすいまちづくりの推進**

・通院・買い物が困難な方への移動支援の充実  
・市民の皆様の「声に応える」物価高対策の実施  
・特殊詐欺・トクルワ対策および消費者教育の推進

**5 地域課題への取り組みの推進**

・相原地区から八王子医療センターへ相模原協同病院へのバス交通の実現  
・多摩境通りなど小山地区における道路・交通問題への取り組みの推進  
・小田急線の小山田への延伸と小山田駅（仮称）の早期実現

**立憲民主党 公認**

私たちも前衆議院議員 伊藤しゅんすけ  
応援しています 東友美



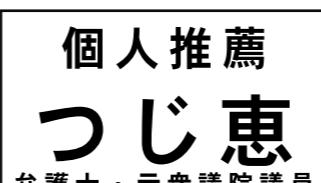
私は、ひとり親家庭で育ち、新聞配達、工場作業員等で家計を助け、自己資金で大学に進学しました。その後、仕事と祖母の介護の傍ら大学に進学し、修士論文を書き上げ、社会福祉士としての経験を生みました。その後、仕事と学業との両立で、ひどり親家庭で育つ経験を経て、2022年町田市議選で初当選。  
資格 社会福祉士/防災士/消費生活コンサルタント/日商簿記1級/1級FP技能士/税務会計能力検定消費税法1級/介護サービス情報公開制度調査員/地域密着型サービス外部評価委員



**町田の暮らしに医職住 + 防災を！**

**プロフィール**

・1972年9月 神奈川県川崎市生まれ  
・1985年4月 町田市立南中学校 入学より町田市民（延べ約35年居住）  
・FAXコピー修理職や店舗販売従業員などを経て、約24年間大型トラック運転手  
・2020年度～2021年度 都立高校PTA会長2期  
・2021年度 都立学校PTA連合会理事長1期



**市民の声が反映される街作りを市民目線で達成します。**

**医療** 高度医療も受けられる安心医療の町田へ！町田市内で高度医療が受けられるよう、市民病院の機能強化や町田市北西部への総合病院の設置を目指していきます。

**職業** ベッドタウンの町田から働く場所もある町田に！障害者や高齢者の働く場の確保はもちろんですが、子育て世代も遠距離通勤せず市内で働く場所を説明していきます。

**住宅 + 防災** 少子高齢化が進むなかこれからも安心して住める町田へ！約2万7千戸もある団地の老朽化対策と、空き家の活用で家賃の高騰を抑えて、住まう権利を維持できるよう推進していきます。

首都直下型地震や豪雨災害などを想定した災害に強い町田を！市立学校の統廃合の見直しも含めた避難場所の確保や、食糧備蓄を拡充するため地産地消の農業を広めていき、普段の暮らしのなかから災害にも強い街作りで安心安全の確保をしていきます。



**私も推薦します！** 4期15年の実績を一部紹介

- ・都内最大級の消防署の新設を実現
- ・厚木基地「米海軍空母航空団」の岩国移転に尽力し、町田市のジェット機騒音ゼロを達成
- ・公共施設の電気料金を年間4億1,400万円削減
- ・アメリカ海軍厚木基地・横浜市・川崎市と災害時応援協定を締結
- ・水道水汚染(PFAS)の危機にいち早く対応
- ・党利、党略、政局よりも町田が良くなることを第一義に！

**プロフィール** 昭和48年 町田市玉川学園生まれ／玉川中央幼稚園／町田第五小学校／南大谷中学校／都立町田高校／日本大学法学院法律学科卒／証券会社勤務／町田市消防団部長（团歴31年）／エイサー「町田流」2代目会長／町田消防少年団 副団長／神輿会「幸神睦」会員／平成22年町田市議会 初当選／町田市議会4期 建設常任委員長、災害対策委員長 歴任／一児の父

**立憲民主党**

**渡辺さとし** 町田っ子のためにこれをやる！

**子どもの学びの保障を全力でバックアップ！**

公立小・中学校の学校給食無償化を継続し、さらなる子育て世帯の負担軽減を目指します！

公立小・中学校の学校給食無償化を継続し、さらなる子育て世帯の負担軽減を目指します！

公立小・中学校の学校給食無償化を継続し、さらなる子育て世帯の負担軽減を目指します！



令和8年2月15日執行

# 町田市議会議員選挙 選挙公報

(選挙すべき議員の数36人)  
町田市選挙管理委員会 (6)

## 選ばれる町田をつくる20の重点施策

町田市は現在、構造的な財政課題に直面しています。物価・建設費の高騰により、一般会計が負担する公共施設の維持更新コストは、町田市公共施設等総合管理計画の当初試算である5,400億円を数百億円規模で上回ることが確実です。また、病院事業会計をはじめとする特別会計と一般会計との財政バランスの再構築、および併存的な事業見直しが不可欠な状況にあります。私は4月に開いた市政検証に基づき、これら課題を解決するための「20の重点施策と100の実行項目」をまとめました。新公会計制度によるコストの見える化、歳出構造の効率化、事業事務の抜本的な再点検、施設配置の適正化などによって財政の健全性を向上させ、経営資源を町田駅前再開発などの成長分野へ重点的に配分します。以下は政策の抜粋です。詳細はホームページに掲載しておりますので最下段のQRコードからご確認下さい。

### 町田駅前の再開発

小田急電鉄をはじめとする民間事業者との連携を強化し、エンターテインメントによるまちづくりの方針を堅持します。音楽策策ホールやシネマコンプレックスの導入、多摩都市モノレールの方向性の早期決定、ペデストリアンアッセキを活用した回遊性の強化を進め、再開発を通じた都市機能の向上と資産価値の最大化を図ります。

### 公共施設再編と学校統合

学校数を3分の2に集約する方針は支持し、教育環境の適正化を推進します。あわせて建設費高騰に対応するため、学校の建て替えと改修、修繕の比率を再設計し、将来の財政負担を軽減。子ども・子育てサポート等複合施設の早期着工を図ることで、公共施設再編を通じて、維持管理コストの削減と経営効率化を遂行します。

### 新公会計による見える化

新公会計制度の分析から導き出した適正価額の設定や、受益者負担適正化水準の見直しを実施します。国庫支出金、都道府県交付税交付金の獲得を強化するとともに、金利上昇局面における公金運用の最適化を推進。自治体との比較による事業事務の効率化を進め、再開発を通じた都市機能の向上と資産価値の最大化を図ります。

### 事業事務の見直し

時代の移り変わりの中で必要性が減少した事業を廃止し、無償貸付等、請負を通さない契約販売を厳格にします。既存の中期修繕計画に指定管理業務の選択強化により修繕の無駄を排除。さらに外郭団体への修繕の再就職の適正化や、三六協定を遵守する働き方を徹底することで、事業執行の適正化を達成します。

【プロフィール】 ■1981年9月29日(44歳)  
■藤の台幼稚園 ■藤の台小学校 ■金井中学校  
■町田高等学校 ■学習院大学 ■東京農工大学大学院  
■横浜銀行 ■会社設立・経営 ■町田市議会議員 4期

白川さんを応援します!  
国民民主党 玉木雄一郎 国民民主 公認  
横葉賀津也



國民民主 公認  
自立 つづや

まちづくり

子育て・教育支援

防災・危機管理

介護・高齢者支援

高齢者支援センターの強化

市民の命を守る体制強化

安心した子育てを

学童保育の質の向上

介護の不安を軽減

高齢者支援センターの強化

市民の命を守る体制強化

安心した子育てを

学童保育の質の向上

</

## まずは動く、現場主義！

政策

- ・「0円子育て」「小1の壁」解消へ
- ・都外区間へのシルバーパス適用
- ・相原駅の再開発、大戸踏切の整備

## 小野寺まなぶってどんな人？

昭和45年、東京都稻城市生まれ。専門学校の観光旅行科卒業後、ホテルマンを経て電気工事士へ転職。地道な努力が実を結び、一人親方として独立を果たしました。2006年に小売業の会社に就職。2014年から社長に抜擢、社員の声を真摯に聴きながら、会社を切り盛りしていました。

2022年、町田市議会議員選挙に当選。市民相談は600件以上。妻と1男1女、犬2匹の家族。矢部町在住。



## 小野寺まなぶの主な実績！

- ①移動販売を市内40カ所以上に導入  
近くにスーパーなどが無く買物が不便だという地域の声を聞いて、市や都と共に強く交渉を続け、市や町内会・自治会等と事業者が連携し移動販売を行う仕組みが完成しました。
- ②子どもセンター、子どもクラブの整備推進  
子育て世代の皆様からの「子どもが安心して遊べる場所が欲しい」という声から、子どもセンター「はお」、「ただON」、「WAA AO(はお分館)」や、「小山子どもクラブさん」を整備しました。
- ③忠生スポーツ公園、小山田蓮田緑地の整備  
町田を魅力ある街にするため、芝生広場、複合遊具や健康遊具などが整備された「忠生スポーツ公園」、大賀八つの魅力を生かした「小山田蓮田緑地」の整備を推進しました。



公明党公認

# 小野寺 まなぶ

国民民主党  
Democratic Party For the Peopleかなざわ敏文  
4つの重点施策1 心身ともに健康的な生活をおくる  
—人生100年時代を、自分らしく生きるために

- ・物価高騰から家庭、学校給食、福祉施設等の食環境を守ります。
- ・「介護の社会化」を進め、地域全体で支える仕組みを整えます。
- ・健康寿命の延伸を目標に、全世代対応で予防的アプローチを拡充します。

具体的な取組み  
食育活動推進／運動の環境整備／給食の質・量を担保する予算計画／地域野菜・産物の生産・販路拡大／各種ワクチンの接種費用・フルミスト費用の助成／フレイル・予防と在宅介護・医療体制の充実

2 誰もが最適な環境で学べる  
—全世代に広がる学びが、豊かな人生をつくる

- ・これから時代を生き抜く「強い学力」を育てます。
- ・町田市全体で生成AIの適切なリテラシーを高めます。
- ・生涯学習の成果を、地域や職場で活用できる機会を増やします。

具体的な取組み  
東京23区内の教育格差解消／生成AIの安全・利便性を考慮した適正利用の推進／フリースクールの充実と保護者負担軽減／習いごと・スポーツ・留学費用の助成／生涯学習の参加率向上に向けた取り組み

3 安心して子育てができる  
—子育て層の負担を減らし、将来に希望が持てる社会をつくる

- ・出生から成人まで切れ目ない支援を継続します。
- ・地域連携による安全教育を強化し、日常の安心安全を獲得します。
- ・子育て層に選ばれる環境を整え、年少人口減少に歯止めをかけます。

具体的な取組み  
保育料無償化の拡充／長期休暇中の昼食提供／教材費・制服代・修学旅行費の助成／医療的ケア児の支援体制整備／夜間通行・危険箇所の改善／いじめの抑止と原因究明の徹底

4 現場第一主義の災害支援体制  
—迅速・的確・健康的に日常を取り戻す

- ・発災時に自分と家族を守る「自助」を啓発します。また最低限の備えを支援します。
- ・物流業者や食品メーカーと連携し、迅速な物資供給体制を整えます。
- ・避難所や家庭での安全・健康を守り、一日も早い復旧を目指します。

具体的な取組み  
一人ひとり防災リュックの配置／災害犯罪の未然防止と厳罰化／灾害実習の学校教育導入と地域の実践講座／被災者の教育・再就職支援／避難行動を支援者へのきめ細やかな配慮／PTSD自由診療費の補助



最新情報は  
かなざわ敏文  
Xアカウント  
応援しています  
国民党代表  
玉木 雄一郎  
国民党幹事長  
横葉賀津也



# かなざわ敏文

とし  
ふみ

投票日 2月15日(日)  
投票時間 午前7時から午後8時まで

※投票日当日は、投票所入場整理券に記載の投票所での投票となります。

投票日当日に仕事や学業などで投票に行けない方  
**期日前投票をご利用ください**

**期日前投票所一覧**

施設名	期日前投票期間・受付時間
町田市庁舎	2月9日（月）～14日（土） 午前8時30分～午後8時
都営金森第8アパート 集会室※ ②P無	
なるせ駅前市民センター ②P無	2月10日（火）～13日（金） 午前8時30分～午後8時
鶴川市民センター	
忠生市民センター	
片所町内会館※	2月14日（土） 午前8時30分～午後5時
堺市民センター	
玉川学園コミュニティ センター ②P無	
ネコサポステーション 町田木曾 ②P無	注：2月14日（土）の投票時間 は午後5時までとなりますのでご 注意ください。
和光大学ポプリホール鶴川 ②P無	
南町田会館 ②P無	

※混雑が予想されますので、可能な限り他の期日前投票所を  
ご利用ください。